

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2024年4月検針分に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2024年4月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、2024年3月検針分に対し、2.56円/m³の増額となります。

(基準単位料金に対し、0.21円/m³の減額となります。)

なお、今回発表された2024年4月検針分のガス料金には、電力・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きが反映されています。

● 2023年11月から2024年1月までの原料価格

1トンあたりLNG平均価格 98,930円 (参考-基準となるLNG平均価格 81,080円)

1トンあたりプロパン平均価格 90,590円 (参考-基準となるプロパン平均価格 92,210円)

※ 2023年11月から2024年1月までの貿易統計実績によります。

● 2024年4月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & 98,930 \text{円 (トンあたりLNG平均価格)} \times 0.9166 \\ + & 90,590 \text{円 (トンあたりプロパン平均価格)} \times 0.0903 \\ = & 98,860 \text{円 (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

◆ 平均原料価格

1トンあたり 98,860円 【基準平均原料価格： 82,640円】

● 原料価格変動額

$$98,860 \text{円} - 82,640 \text{円} = 16,200 \text{円 (100円未満切り捨て)}$$

● 2024年4月検針分の基準単位料金に対する調整額

$$0.083 \times (16,200 \text{円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{14.79 \text{円/m}^3}{\text{(小数第3位以下切り捨て)}}$$

$$\text{(原料費調整による調整額)} 14.79 \text{円/m}^3 - \text{(政府の支援単価)} 15.00 \text{円/m}^3 = \underline{\underline{-0.21 \text{円/m}^3}}$$

※1m³あたり15円の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。

<https://r5.denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

● 2024年3月検針分の調整額に対する差額

$$\begin{aligned} & \text{(4月検針分調整額)} -0.21 \text{円/m}^3 - \text{(3月検針分調整額)} -2.77 \text{円/m}^3 \\ = & \underline{\underline{2.56 \text{円/m}^3}} \end{aligned}$$